協会ニュース 和

TOKUSHIMA NURSING ASSOCIATION

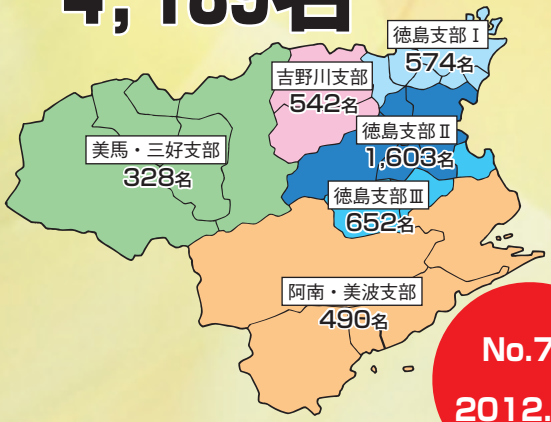
公益社団法人徳島県看護協会
徳島市北田宮１丁目329－18
TEL　088－631－5544
FAX　088－632－1084
URL　http://www.toku-na.jp/
発行者　会長　水口艶子
編集　広報出版委員会
印刷　徳島県教育印刷株式会社

■ CONTENTS

会長ごあいさつ……2
2012年「看護の日・看護週間」第２回忘れられない看護エピソード……2
表彰　おめでとうございます……2
平成24年度公益社団法人徳島県看護協会通常総会開催……3
平成24年度役員……4
社団法人徳島県看護協会役員・委員名簿……4・5
日本看護協会通常総会……6
全国職能交流集会報告……6
2012年看護の日・看護週間行事報告……7
阿南・美波支部「まちの保健室」開設……8
看護師のワーク・ライフ・バランスの実現！……8
ナースセンターだより……9
訪問看護ステーション阿南が海陽町病後児保育事業始めました…10
医療安全対策　ワンポイントアドバイス……10
徳島県看護協会ホームページがリニューアルされました!!……10
徳島県看護協会第31回学会のお知らせ……10
編集後記……10

平成24年度 会員数（7/6現在）

4,189名



No.73
2012.8.1

会長ごあいさつ

徳島県看護協会
会長　水口　艶子

今夏は省エネで日々大変な毎日かと存じます。会員の皆様にはいつも協会活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

４月１日、公益社団法人徳島県看護協会としてあらたに歩み始め３ケ月が経ちました。公益法人として出発するということは協会の使命である人々の健康な生活の実現に向かって、これまで以上に地域の医療保健福祉の分野で活躍しなければなりません。県民の皆様が安心して生活していくために、私たちの力を使っていただけるよう、保健師・助産師・看護師・准看護師がそれぞれ、社会に認められた職能として、さらに高い専門性と倫理感を持って行動していく必要があります。その時代に応じた高い能力を維持・開発し続けることとチーム医療の中で私たちの能力を発揮し役割拡大していくことが求められます。

今年も徳島県看護協会は働き続けられる環境づくり、生涯教育の推進、社会の期待に応える地域活動、活動の基盤整備の４つの事業領域に重点を置きたいと思います。

公益法人として、様々な縛りの中で運営をする厳しさはありますが、皆様それぞれの持ち場で専門職能として力量を発揮していただき、公益初年度を無事乗り越えられますようご協力をお願いいたします。

看護職部門 入選

2012年「看護の日・看護週間」第２回忘れられない看護エピソード

家族が持ってきた一枚の写真

徳島県立三好病院　古泉（こいずみ）サト子

「そんなに泣かないで」

泣いているのは私。看護師長になって２年目、46歳。私に抱きつかれ、泣かれてしまった70歳代の女性は、母親が娘を諭しているかのように私の頭をなでながら、そう言った。

ある日の夜、私は看護師から「患者さんがいなくなった」との連絡を受け、急いで病棟に行った。その患者さんは肝性脳症の初期症状によって、時々状況判断ができなくなっていた。大勢で病院内を捜したが見つからず、警察に捜索を依頼することとなった。病院の周辺を捜しても見つからず、駐車場に帰ってくると警察犬も出動しており、私の緊張がさらに高まった。

病棟に戻るとご主人がお見えになっていた。私は、ご主人が手にしていた一枚の写真を見て衝撃を受けた。セットされた髪や訪問着から、慶事のための装いとは思うが、その姿には自然な美しさがあった。

肝性脳症になると思考に変化をきたし、人格まで変化したか、と思われてしまうような症状が出る。この患者さんもそうであった。しかし、ご主人が持ってこられた写真には、それを思わせる姿は写っていなかった。

私は自分の間違いに気が付いた。私が捜していたのは、上下別の柄のパジャマを着てしまったり、病室がわからなかったりする患者さんであった。ご主人がこの写真を選んだ理由はなんだろう？と考えた時「これが私の妻です」。ご主人の心の声が聞こえた気がした。妻の今の姿を受け入れながらも「本当の妻はこうです。わかってください」と示してくれた気がした。

私はもう一度、建物内を捜すことにした。別館は先に捜した場所であり、一緒にいた当直師長に「そっちはさっき私が見たよ」と言われたが、なぜか気になって向かった。すると、廊下が少し明るくなり、使わなくなった診療室からゆっくり出てくる人の姿が見えた。こちらを見たその人は、間違いなくあの写真の女性であった。女性に抱きついた瞬間から涙が止まらなくなった。そして、私は彼女の優しさに包まれた。

表彰　おめでとうございます

厚生労働大臣表彰
吉井美恵子 様

日本看護協会長表彰
平野　文子 様

徳島県表彰
仁志マサエ 様

平成24年度公益社団法人徳島県看護協会通常総会開催

日　時　平成24年５月26日（土）９時30分～12時

場　所　徳島県看護会館

通常総会は、302名の会員の参加があり、有効委任状が3,037人分と開催要件を満たし開催されました。来賓として５人の方々にご臨席をいただき、ご祝辞を賜りました。

総会では、報告事項４つと決議事項３議案が提出され承認されました。承認された結果をもとに、会員の皆様からいただいたご意見を反映しながら事業を進めていきます。今後とも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

報　告　事　項

報告事項１　定款の変更について
報告事項２　平成23年度事業報告
報告事項３　平成24年度重点事業ならびに事業計画
報告事項４　平成24年度収支予算

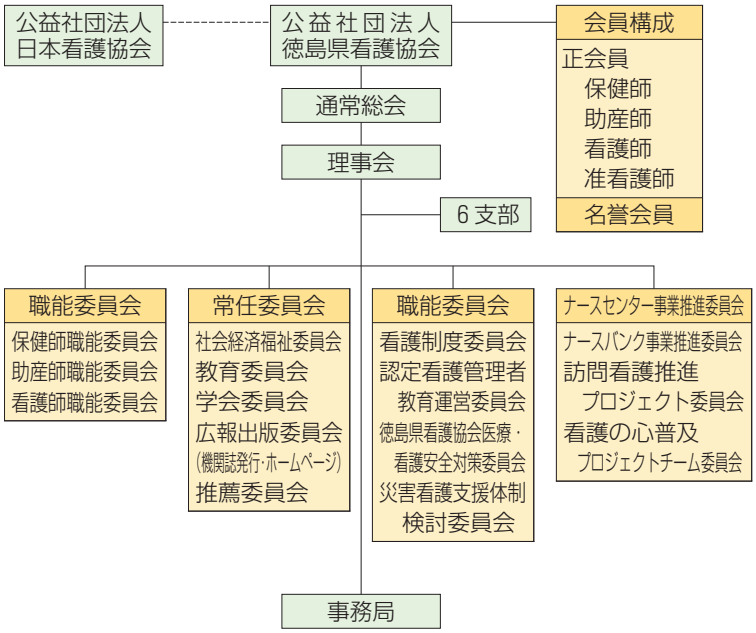
審　議　事　項

第一号議案　平成23年度決算報告および監査報告
第二号議案　平成24年度改選役員および推薦委員の選出について
第三号議案　平成25年度代議員の選出について

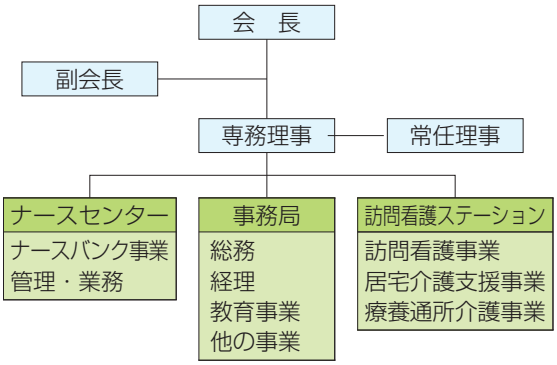
重　点　事　業

1　働き続けられる労働条件、労働環境づくり
2　専門性を高める生涯教育の推進
3　社会の期待に応える地域活動
4　本会の目的を達成するための基盤整備

■徳島県看護協会　組織図



■徳島県看護協会　事務局組織図



平成24年度役員

平成24年度　社団法人徳島県看護協会役員・委員名簿

役職名		氏名		担当委員会名	勤務先	役職名		氏名		担当委員会名	勤務先
理事	会長	看	水口　艶子		公益社団法人徳島県看護協会	理事		看	池本　澄代	徳島Ⅰ支部長	健康保険鳴門看護専門学校
〃	第一副会長	看	吉永　純子	職能活動総括看護制度委員会	徳島文理大学保健福祉学部看護学科	〃		看	浅田　洋子	徳島Ⅱ支部長	徳島市民病院
〃	第二副会長	保	松本　正子	支部活動総括・広報出版委員会・看護の心普及プロジェクトチーム委員会	徳島県東部保健福祉局（吉野川保健所）	〃		看	庄野　泰乃	徳島Ⅲ支部長	徳島赤十字病院
〃	専務理事	保	緒方　静子	看護制度委員会・認定看護管理者教育運営委員会・災害看護支援検討委員会	公益社団法人徳島県看護協会	〃		看	栗本　敬子	阿南・美波支部長	ＪＡ阿南共栄病院
〃	常任理事	看	水口　靖美	徳島県看護協会医療・看護安全対策委員会・災害看護支援検討委員会	公益社団法人徳島県看護協会	〃		看	武市佳余子	教育委員会	徳島県立中央病院
〃	理事	保	浦上　光子	保健師職能委員長	徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）	〃		看	木田　菊恵	学会委員会	徳島大学病院
〃		助	宇山　弓子	助産師職能委員長	つるぎ町立半田病院	〃		看	祖父江定子	社会経済福祉委員会	ＪＡ麻植協同病院
〃		看	森　恭子	看護師職能委員長	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	〃		准	吉川　満枝	看護制度委員会	阿南医師会中央病院
〃		看	内田　桂子	美馬・三好支部長	徳島県立三好病院	監事		外部	竹内　洋一		さくら税理士法人
〃		看	矢部　公子	吉野川支部長	ＪＡ阿波病院	〃		看	森山　節子		自宅

	支部名	支部長名	勤務先		支部名	支部長名	勤務先
支部長	美馬・三好支部	内田　桂子	徳島県立三好病院	支部長	徳島支部Ⅱ	浅田　洋子	徳島市民病院
	吉野川支部	矢部　公子	阿波病院		徳島支部Ⅲ	庄野　泰乃	徳島赤十字病院
	徳島支部Ⅰ	池本　澄代	健康保険鳴門看護専門学校		阿南・美波支部	栗本　敬子	阿南共栄病院

	氏名	職能	勤務先		氏名	職能	勤務先
推薦委員会	白川　幸代	保	徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）	推薦委員会	平井　千鶴	看	徳島県立海部病院
	夏凪　正枝	看	徳島県立中央病院		西　美智代	保	大塚製薬㈱会社診療室
	岩田　博子	准	阿南医師会中央病院		川西　誠子	看	徳島赤十字病院
	奥山　慶子	助	徳島市民病院		播磨　優子	看	健康保険鳴門病院
	東根　美智子	看	徳島大学病院		岸本　小百合	助	徳島県立三好病院

	氏名	勤務先		氏名	勤務先		氏名	勤務先
保健師職能委員会	浦上光子	徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）	助産師職能委員会	西川良江	つるぎ町立半田病院	看護師職能委員会	笠井一子	麻植協同病院
	山﨑みゆき	南部総合県民局保健福祉環境部（阿南保健所）		坂口朋枝	阿南共栄病院		向井育子	徳島市民病院
	堀江陽子	徳島通運株式会社		山下留美子	徳島赤十字病院		本部あおい	鳴門シーガル病院
	武田道子	四国大学看護学部		藤田美樹	健康保険鳴門病院		前田孝代	鴨島病院
	梅田弥生	徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）	看護師職能委員会	森　恭子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター		石田ゆうき	たまき青空病院
	山村由喜子	吉野川市役所川島庁舎（健康推進課）		服部裕子	徳島赤十字病院		山口明子	老人保健施設　平成苑
助産師職能委員会	宇山弓子	つるぎ町立半田病院		名西明美	徳島県立三好病院			
	湯浅ひとみ	徳島大学病院		中野和美	徳島県立総合看護学校			

	職能	氏名	勤務先
広報出版委員会 機関紙発刊・ホームページ	保	橋本文子	徳島文理大学保健福祉学部
	看	登立好春	徳島県立中央病院
	看	後山美智代	きたじま田岡病院
	助	田村静佳	阿南共栄病院
	看	宮地幸美	徳島赤十字ひのみね総合療育センター

	職能	氏名	勤務先
広報出版委員会 機関紙発刊・ホームページ	看	笹井知子	徳島大学病院
	看	安藝寿美	独）国立病院機構徳島病院
	保	佐藤加代子	徳島県南部総合県民局（阿南保健所）
社会経済福祉委員会	保	六鹿裕子	南部総合県民局保健福祉環境部（美波保健所）
	助	大西由利	つるぎ町立半田病院

	職能	氏名	勤務先
社会経済福祉委員会	看	大浦里佳	健康保険鳴門病院
	看	嶋田隆	徳島県立中央病院
	助	冨士本里美	麻植協同病院
	保	久保美春	西部総合県民局保健福祉環境部（三好保健所）

	職能	氏名	勤務先
教育委員会	看	島本千恵	徳島健生病院
	保	前田恵美	西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
	看	渡部尚美	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	保	三ツ川恵美子	徳島県東部保健福祉局（吉野川保健所）
	看	篠原貴子	徳島県立中央病院
	助	武田美枝	徳島市民病院
	看	井村光子	徳島大学病院
	看	多田春美	徳島赤十字病院

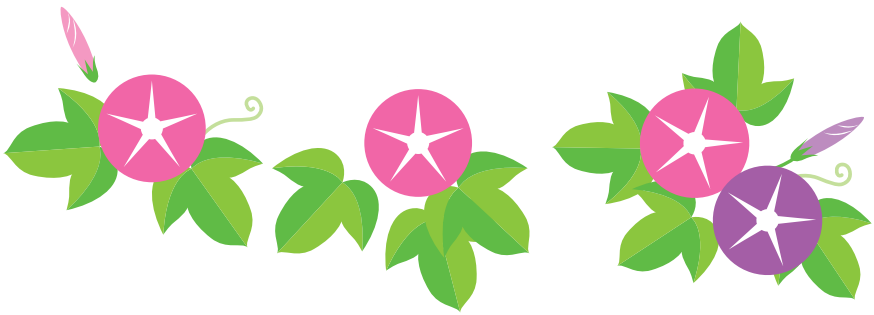
	職能	氏名	勤務先
教育委員会	看	小川佳代	四国大学看護学部
	看	香川悦子	阿波病院
	看	尾田由香	麻植協同病院
	看	笹川美恵子	独）国立病院機構東徳島医療センター
	助	四宮洋子	徳島県立総合看護学校
	看	片岡三佳	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
	看	西村三千代	健康保険鳴門看護専門学校
	看	比松利江	阿南医師会中央病院

	職能	氏名	勤務先
学会委員会	看	森恵子	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
	助	辻岡真紀	徳島県立三好病院
	看	千田幸代	阿南共栄病院
	看	宮本由美	徳島赤十字病院
	看	土井さゆり	徳島県立総合看護学校
	助	鈴記洋子	徳島文理大学保健福祉学部
	保	藤本吟子	西部総合県民局保健福祉環境部（三好保健所）

	職能	氏名	勤務先
ナースバンク事業推進プロジェクトチーム	看	篠原静	徳島県看護協会
	保	稲井芳枝	徳島県保健福祉部医療健康総局医療政策課
	看	荒尾公美子	徳島県立総合看護学校
	看	矢部公子	阿波病院
	看	北原玲子	田岡病院
	看	埴淵明美	阿南医師会中央病院
	看	松浦智恵美	徳島健生病院
訪問看護推進プロジェクトチーム委員会	保	原美智代	西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
	助	古川明美	徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科
	看	館美加	阿南共栄病院
	看	亀井名美子	健康保険鳴門病院
	看	篠原静	徳島県看護協会
	看	入江賀誉子	板野郡医師会訪問看護ステーション
	看	豊野弥生	徳島県立中央病院
	看	水口靖美	徳島県看護協会
	准	山口浩志	どりーまぁサービス
認定看護管理者教育運営委員会	看	大岡裕子	徳島文理大学保健福祉学部看護学科
	看	木田菊恵	徳島大学病院
	看	武市佳余子	徳島県立中央病院
	看	庄野泰乃	徳島赤十字病院

	職能	氏名	勤務先
認定看護管理者教育運営委員会	看	大柳薫	独）国立病院機構東徳島医療センター附属看護学校
	看	松村康代	徳島県看護協会
	保	緒方静子	徳島県看護協会
災害看護支援検討委員会	看	岸由希枝	つるぎ町立半田病院
	看	久米宏実	徳島赤十字病院
	看	祖父江定子	麻植協同病院
	看	松下恭子	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
	看	原良江	徳島市民病院
	保	稲井芳枝	徳島県保健福祉部医療健康総局医療政策課
	看	井澤千恵	阿南共栄病院
	看	一堂幸代	健康保険鳴門病院
	保	緒方静子	徳島県看護協会
看護制度委員会	保	浦西由美	徳島県保健福祉部医療健康総局医療政策課
	保	緒方静子	徳島県看護協会
	看	吉永純子	徳島文理大学保健福祉部看護学科
	看	日野出裕美	健康保険鳴門病院
	看	森恭子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	看	埴淵明美	阿南医師会中央病院
	准	吉本さよ子	稲次整形外科病院

	職能	氏名	勤務先
看護の心普及プロジェクトチーム委員会	保	緒方静子	徳島県看護協会
	保	稲井芳枝	徳島県保健福祉部医療健康総局医療政策課
	看	栗本敬子	阿南共栄病院
	看	浅田洋子	徳島市民病院
	看	庄野泰乃	徳島赤十字病院
	看	池本澄代	健康保険鳴門看護専門学校
	看	三木満理子	阿南医師会中央病院
	看	長尾春美	つるぎ町立半田病院
	看	矢部公子	阿波病院
	看	内田桂子	徳島県立三好病院
	看	緒方江里子	徳島県立中央病院
徳島県看護協会医療・看護安全対策委員会	看	水口靖美	徳島県看護協会
	看	佐藤由美	独）国立病院機構徳島病院
	看	藤本藤枝	徳島県立中央病院
	看	後藤宮子	稲次整形外科病院
	看	近藤和子	阿波病院
	看	松田恵美子	徳島赤十字病院
	看	長谷奈生己	徳島大学病院
	看	久次米清子	健康保険鳴門病院



日本看護協会通常総会

平成24年度　公益社団法人　日本看護協会　代議員

浦上	光子	徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）	保健師職能	池本	澄代	健康保険鳴門看護専門学校	看護師職能
宇山	弓子	つるぎ町立半田病院	助産師職能	吉川	満枝	阿南医師会中央病院	准看護師職能
森	恭子	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	看護師職能				

平成24年度日本看護協会通常総会に参加して

看護師職能　健康保険鳴門看護専門学校　池　本　澄　代

徳島県看護協会が公益社団法人となり初めての総会が千葉幕張メッセで開催され、徳島県に与えられている５名の代議員の一人として、一票の重みを強く感じながら参加した。

坂本すが会長より、超高齢化に伴い治療や介護を必要とする人が過去最大になる「2025年問題」をどのように乗り越えていくか、これからの看護を考えていく上には「チーム力の強化」「看護職の役割拡大」「在宅ケアの質向上と人材確保」「看護職の能力開発」が重要であり、看護職の可能性が試されているとの挨拶から始まった総会であった。

細川律夫前厚生労働大臣からは、国連において、日本は世界一の医療だと評価を得ている。この世界一の医療を継続するには看護職の労働の質を向上する以外にないと考え、看護職の雇用の質の向上プロジェクトを作った。そのためのバックアップやフォローをしていきたいとの心強いお言葉も頂いた。

今回参加することにより、徳島県においては会員の増員の必要性を感じると共に、あらためて日本の医療は私たち看護職が支えているのだと思えた会議でもあった。

平成24年度 全国職能交流集会報告

■ 保健師職能集会

保健師職能委員長　浦　上　光　子

平成24年度全国保健師交流集会が、６月７日に幕張メッセで開催された。

交流集会では、平成24年度の保健師職能委員会の活動方針として、職能委員会のネットワークをとおして保健師を取り巻く現状を共有し、意見集約及び課題整理を積極的に実施する。また、平成15年に保健師活動指針が厚生労働省健康局から発出されているが、保健師活動の基盤は大きく変化しているため、現状に応じてかつ今後の保健師の展開を見込み、改定すべき時期にきているので改定を視野に必要な提言を行っていくこととなった。

具体的な活動内容として、①市町村保健活動のあり方に関する意見集約②新人保健活動研修制度をはじめとする現任教育体制の課題整理（特に産業保健領域の新人保健師研修の実態調査を行う）③地域包括支援センターの現状把握と課題整理（現場の保健師の配置や活動の現状を明らかにし、現状や課題整理行う）④ネットワークのさらなる強化と会員増（領域を超えた連携体制を構築する）が挙げられた。

徳島県保健師職能委員会においても、この内容を活動方針の一つとして進めたいと考えている。

■ 助産師職能集会

助産師職能委員長　宇　山　弓　子

６月７日、全国助産師交流集会が開催された。

福井委員長の挨拶の後、平成23年度の活動報告が行われ、それらの結果から、平成24年度の活動方針、重点政策・重点事業が示された。

重点政策は、助産師の積極的な活用による安全で安心な妊娠・出産・育児環境の整備である。そのための事業として、①出産の場や助産師の養成及び育成に関する実態把握。これは、全国の助産師の実態調査を行い現場教育の実情や混合病棟での助産師の在り方等を把握し検討していこうと思う。②助産師のキャリアパス／助産実践能力習熟段階

の検討と評価。平成23年度に作成した新人助産師研修ガイドの普及啓発を行うと共に、キャリアパスの提案と助産実践能力習熟段階を提示し、研修体制の整備を図っていく。そのためには、実践能力の評価方法と研修プログラムの検討を行っていこうと考える。

徳島県においても、これらの活動に合わせ研修会等を開催検討していきます。
皆様のご協力をお願いします。

■ 看護師職能集会

看護師職能委員長　森　　恭　子

6月7日9：30～16：00千葉県幕張メッセにて、平成24年度全国看護師交流集会が、看護師交流集会Ⅰ（病院領域）と看護師交流集会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域）に分かれて開催された。

看護師交流集会Ⅰでは、松月委員長挨拶の後、平成23年度の看護師職能委員会活動報告があり、病院と施設・在宅の連携に向けた検討については、今後、看護師職能委員会Ⅱと連携しながら取り組んでいきたいとのことであった。平成24年度の活動目標としては、1.病院における看護職の労働環境改善を目指した取り組みの推進と意見集約・課題発見2.職能委員会の活動を通じた情報収集・情報伝達のためのネットワーク強化に向けた現状の把握と整理ということで具体的活動内容についての説明があった。また、「命を守る労働を考える」というテーマで、基調講演・シンポジウムが開催された。今後の徳島県看護協会看護師職能委員会の取り組みに活かしていきたいと考えている。

2012年看護の日・看護週間行事報告

・記念講演会　「感謝のこころ」

真言宗御室派別格本山箸蔵寺住職の佐藤盛仁氏より、仏教の立場で「いのち」のあり様について、ご講演をいただきました。

「草や木や大地にも命があり、精進料理は気付きの料理です。人は命を頂いて生かされている。命について考え直すための料理です。全てのものに感謝すること、欲のために命を奪わないように生きることが大切です。」

「人は命を奪って食べていかないと生きていけない、人はひとりでは生きていけないではなく、生きていないのです。」

と感謝のこころを持つことの大切さを穏やかな口調でやさしく話されました。

人や物に対する感謝の気持ちをいつも忘れずに毎日を送りたいものです。

当日は看護職を含め、一般の方も多数ご来場頂き、計116名の参加がありました。たくさんのご参加ありがとうございました。

・施設ごとでのイベント

今年は29施設１支部で各種測定や健康相談を始め、様々なイベントが開催され、参加者総数は例年を上回り５千人を超えました。日々業務で多忙の中、看護週間行事へ参加いただきました関係者の方々のご尽力に深くお礼申し上げます。

ハワイアンダンスショー（阿波病院）

似顔絵コーナー（三好病院）

花苗ポットプレゼント（市民病院）

キッズナースセミナー（徳島大学病院）

・初の取り組み「PR バス全国キャラバン」

今年度初の取り組みで日本看護協会の連動企画として２台のバスが北は北海道、南は沖縄より東京目指して看護週間内に47都道府県全てをかけめぐる企画が実施されました。

徳島にも５月10日（木）に徳島駅前周辺を30分間ほど周回し、看護協会へも立ち寄りました。

阿南・美波支部「まちの保健室」開設

6月9日、阿南市のショッピングプラザ・アピカで「まちの保健室」が開設されました。岩浅嘉仁阿南市長、湯村静雄アピカ代表理事、水口艶子会長の3人によるテープカットが行われ関係者・住民の方など約30人が参加して開設セレモニーがありました。水口会長から「多くの人が健康的な生活を送れるよう、気軽に立ち寄れる場所にしたい」と挨拶がありました。

開設セレモニー後、「まちの保健室」の相談受付を開始し約3時間で31人の利用があり「相談しやすい・今後も利用したい」という利用者の方の声がありました。

セレモニーに参加した人々の共通の目標である健康で幸せに暮らしていける地域づくりを行っていくために医療・行政・地域住民が協力していくことが重要であり、また阿南・美波支部会員として地域での活動に参加し、少しでもお手伝いがしたいと、阿南市住民の1人として感じました。

看護師のワーク・ライフ・バランスの実現！

ワーク・ライフ・バランスとは、

働く人が「仕事」と「生活」のどちらか一方だけでなく、個人それぞれのバランスでともに充実感の持てるように双方の調和を図ること。仕事と生活を調和させることで両者間に好ましい相乗効果を高めようとする取組みです。

〈 働き続けられる職場環境を構築しましょう 〉

2施設参加

1．ワーク・ライフ・バランス推進ワークショップの開催（平成24年9月23日）

現状調査 → **課題の抽出と分析** → **計　画**

＊　様々な現状把握
- 人事管理
- 労働衛生管理
- 職場風土　等

＊　何が問題か？
- 超過勤務　夜勤回数
- 労働条件　人間関係
- 保育所・介護問題　等

＊　対策（優先）？
- 多様な勤務形態
- 就業規則
- 職場風土・子育て支援

〈 WLBの実現に向けてヒントを学びましょう 〉

2．医療機関管理者等研修会の開催予定（平成24年12月1日）

担当　徳島県看護協会
勤務環境改善推進委員会（WLB推進事業）

ナースセンターだより

「仕事」か「生活」どちらか一方ではなく、その時々の状況に合わせて一緒に考えていきませんか。

イベント救護や健診など　時間を上手に活用できる短時間の仕事もたくさんあります。

利用のご案内 ～登録から就業まで～

相 談 日　月曜日から金曜日（祝祭日をのぞく）
受付時間　9時から16時30分（来所は16時まで）

1 登録

登録方法は３通りです。
- ナースセンターへ来所
- 郵送または電話、FAX
- インターネット（e-ナースセンターで検索）

徳島県看護協会　検索

e-ナースセンターのバナーをクリック！！

2 情報収集

求人情報を閲覧できます。
- 来所　●インターネット

＊インターネット登録をすると、自宅で24時間検索が可能です。
＊施設見学をすることもできます。

3 相談

相談員が悩みや質問に応じます。
＊電話、来所（　ＴＥＬ：088－631－5544　）
＊メール　（　ｍａｉｌ：tokushima@nurse-center.net　）

4 紹介依頼

希望の施設が見つかったら、ナースセンターへご連絡下さい。
面接日を調整し、「紹介状」を発行します。

5 面接

労働条件などの詳細をしっかり確認しましょう。
面接終了後、ナースセンターへご連絡下さい。
＊面接は相談員が同伴することもできます。

6 就職

就職が決まれば、登録は自動抹消となります。

公益社団法人　徳島県看護協会
徳 島 県 ナ ー ス セ ン タ ー
TEL（088）631−5544・FAX（088）632−1084
MAIL　tokushima@nurse-center.net
e−ナースセンター
https://www.nurse-center.net/nccs/

看護職相談室をご存知ですか？

「職場での悩み・人間関係」「心身の不調」「子育て・介護の悩み」など、様々悩みに相談員が対応いたします。

相談は当人だけでなく同僚、上司、ご家族からも受け付けています。個人情報は厳守いたします。

専門の医師によるカウンセリングもあります。全て無料です。電話でもメールでも直接お越しいただいても大丈夫です。

【一　次　相　談】月曜日から金曜日（祝祭日を除く）　13時から16時まで

【カウンセリング】第１・第３木曜日（予約制）　13時から16時まで

看護職・求人施設求職者相談会開催
10月・2月

訪問看護ステーション阿南が海陽町病後児保育事業始めました

●病後児保育とは
　病気の回復期にあり、保護者の就労等により家庭で保育できない時に一時的に預かる事業です

●利用できる病気の種類（回復期に限る）
・感冒、消化不良等日常かかる病気
・インフルエンザ、麻疹、風疹、プール熱
・喘息、熱傷その他のケガ

●利用できる児童
　海陽町にお住まいの生後６ヶ月～小学３年生

●申請手続き・お問い合わせ
　海陽町病後児保育事業　海陽町役場保健福祉課
　電話　0884－73－4313／ＦＡＸ　0884－77－2185

公益社団法人　徳島県看護協会
訪問看護ステーション阿南海部支所
電話　090－6889－6423
住所　海部郡美波町北河内字本村15－６
　　グリーンハイツ利美１

医療安全対策

ワンポイントアドバイス

SBAR エスバー

患者の状態に関して、情報伝達を、誤りなく順序立てて、確実に行うプロセスとして、状況、背景、評価、提案という順番で連絡を取る方法

患者に何が起こっていますか？

Situation 状況

・患者の緊急時対応に関する症状
・バイタルサイン
・問題点

臨床的背景と状況は何ですか？

Background 背景

・患者の精神的・意識状態
・患者は酸素を使用している
・していない
・皮膚の状態・検査結果・バイタルサイン

何が問題と思いますか？

Assesment 評価

・私が問題と考える事は…
・患者の状態は安定せず悪くなっている
・原因は心臓・感染・脳神経…

それを解決するには何をすればいいですか？

Recommendation 提案と依頼

・提案します(して欲しいことを言う)
・医師が到着するまでに何をすれば良いですか
・治療の指示が変更されるなら

徳島県看護協会ホームページがリニューアルされました!!

もうご覧になりましたか？
研修案内や申しこみが簡単にできます。
携帯からのアクセスも便利です。
表紙のQRコードでチェックしてみて下さい。

徳島県看護協会第31回学会のお知らせ

日時：平成24年12月８日（土）
場所：徳島県看護協会

会員のみなさん、ぜひご参加下さい。

編集後記

会員皆様の温かさに支えられ委員一同〔和〕をもって会報づくりに励んでいます。今後も皆様にトピックスをお届けできるよう頑張りますので多くのご投稿、ご協力をお願いいたします。（広報出版委員一同）